



札幌市立大学
SAPPORO CITY UNIVERSITY

SCU産学官金 研究交流会

日時

2018年11月28日(水)

- 研究交流会 15:00-18:05 (口頭発表、ポスター・展示発表)
- 情報交換会 18:15-19:30

会場

- 研究交流会 ACU-A 大研修室 1614
- 情報交換会 ACU-A 多目的ラウンジ 1612
(住所: 札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 16階)

対象

産学官金連携に関心がある企業・行政等の関係者、技術者、研究者など

参加費

- 研究交流会 無料
- 情報交換会 2,500円(当日会場にて申し受けます)

主催

SCU産学官金研究交流会実行委員会(事務局: 札幌市立大学地域連携課)

後援

北海道立総合研究機構、北海道中小企業家同友会、北洋銀行、北海道経済産業局、札幌市

人間重視と地域社会への貢献を理念に掲げている札幌市立大学では、デザインと看護の分野の特色を活かした研究成果を生み出しています。

これまでにない視点の研究成果を紹介することによって、産学官金の連携強化のみならず、新規産業の創出や製品化へのマッチングをすることを目的として研究交流会を開催します。8回目を迎える今年のテーマは「医療・福祉・健康」「技術・デザイン」「シーズ活用の取り組み」です。学内のみならず学外からも発表者を招き、双方向の交流を目指します。ポスター展示発表、情報交換会も開催しますので、ぜひご参加ください。

研究交流会

15:00-18:05 ACU-A 大研修室 1614

テーマ1 「医療・福祉・健康」

15:25-15:35

おいしい食事、健康な体をもたらす良い姿勢を保つために
—防水性・防汚性コーティングを活用した車椅子用クッションCOTEMALIの開発—

三谷 篤史
札幌市立大学デザイン学部 准教授

『COTEMALI』は、フィールド・クラブ株式会社と共同で開発している車椅子クッションで、水ぶきや丸洗いが可能です。また、正しい着座姿勢を維持する設計により、筋力の維持を促します。QOL増進につながる『COTEMALI』の紹介と、開発に際して実施した基礎実験の結果を紹介します。

15:35-15:45

窓やベッドの配置が患者に与える影響
—病室内の患者が不快に感じる光・熱・空気環境の調査—

齊藤 雅也
札幌市立大学デザイン学部 教授

病室で患者が「心地よい」と感じる明るさや湿度はどの程度か?この実態はあまり把握できていません。その理由は療養中の患者を対象にする調査が難しいからです。その様な中、本学のデザインと看護の共同研究により可能になった病床環境(窓面方位・ベッド配置)の違いに着目して得られた結果を紹介します。

15:45-15:55

難病患者の生活をよりよくするために
—筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者の人工呼吸器装着をめぐる状況—

高橋 奈美
札幌市立大学看護学部 講師

筋萎縮性側索硬化症(以下、ALS)は、原因不明の神経難病です。今回は、ALS患者の思いや人工呼吸器装着後の療養生活の現状を報告します。ALS患者の生活をよりよくするための支援の可能性をみなさんと検討し、広い視野を持つデザインや産学官金との連携・協働の可能性を探ります。

テーマ2 「技術・デザイン」

16:05-16:20

AIRDO CIマニュアル改訂と就航20周年記念ステッカーの提案

安齋 利典
札幌市立大学デザイン学部 教授
若林 尚樹
札幌市立大学デザイン学部 教授

株式会社AIRDOの社員と、本学学生によるワークショップを通じて、CI(ロゴマークなど)マニュアルの改訂と、就航20周年記念事業のステッカーを制作しました。社員のAIRDOへの思いを伝える物語の制作など、具体的な手法やプロセスを報告します。

16:20-16:30

地域のポテンシャルを測定する
—カメラ付きGPSロガーを用いた社会実験—

柿山 浩一郎
札幌市立大学デザイン学部 准教授

『地域創生』のためには、地域毎に異なるポテンシャルを最大限発揮する必要があります。その地域のポテンシャルを測るためのカメラ付きGPSロガーを開発しました。設計思想やこのGPSロガーを使用した実験について報告します。

16:30-16:40

違和感を生み出す表現手法と産業との結びつき
—人間研究としてのメディア芸術表現—

藤木 淳
札幌市立大学デザイン学部 准教授

発表者によるメディア芸術表現の研究成実は様々な産業分野に応用されてきました。そのうちのひとつ、世界各国で販売40万本以上のセールス売上げを記録したゲームなど、様々な事例や経緯、発表者の最近の研究について紹介します。

テーマ3 「シーズ活用の取り組み」

16:40-16:50

地域創生に向けたユニバーサル製品(プロトタイプ)の提案

小宮 加容子
札幌市立大学デザイン学部 講師

旭川市の委託事業、「ユニバーサル製品開発支援事業」において、デザイン学部学生が提案したユニバーサル製品デザインについて、検討したプロセスとその成果を報告します。

16:50-17:00

おじさんハンコを作りました
—ゴムを素材とする北海道土産の開発—

矢久保 空遥
札幌市立大学デザイン学部 助教

ゴムを素材とした北海道土産を開発したいという依頼があり、本学学生とともに「おじさんハンコ」という製品を提案しました。人口の多くが都市部に集中し、道内の地域創生が急務となった今、我々はおじさんという地域性の高い「資源」に着目しました。

ポスター・展示発表

17:10-17:35

ポスター・展示発表①

17:35-18:00

ポスター・展示発表②

札幌市立大学以外の出展団体：
北海道立総合研究機構／北洋銀行／
北海道中小企業家同友会／看護系大学
連携による知的財産創出ネットワーク/
公立はこだて未来大学／北海道医療
福祉産業研究会

情報交換会

18:15-19:30 ACU-A 多目的ラウンジ 1612

2018年度SCU産学官金研究交流会 参加申込書

氏名	フリガナ		
所属	フリガナ		
部署・役職			
TEL			
e-mail			
研究交流会	参加 / 不参加	情報交流会	参加 / 不参加

11月28日(水)開催のSCU産学官金研究交流会に申し込みます。

この申込書は札幌市立大学のホームページからもダウンロードできます。
<http://www.scu.ac.jp/campus/crc/kouza-3/>

メール又はFAXでお申し込みください。
研究交流会のみ、もしくは情報交換会へのみの参加も歓迎いたします。
お申込み期間：10月19日(金)～11月26日(月)

お申込み・お問合せ

札幌市立大学サテライトキャンパス
札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 12階
TEL:011-218-7500 FAX:011-218-7507 E-mail:scu-koza2018@acu-h.jp